

広島県ドクターヘリ

平成25年5月から本格運航開始

5月1日からドクターヘリの本格運航を開始します。

ドクターヘリとは、医療機器や医薬品を装備し、医師、看護師が搭乗して救急医療を行う専用のヘリコプターです。

広島ヘリポート（広島市西区観音新町四丁目）に医師、看護師が待機し、消防機関からの要請により、迅速に救急現場等へ出動、患者さんを治療するとともに適切な医療機関へ搬送します。



安全な運航のために県民の皆様へのお願い

ヘリコプターの離着陸時には大きなエンジン音や強い吹き下ろし風が発生します。

- ◆ ドクターヘリが離着陸する場所から、退避してください。
- ◆ 消防機関の職員等の指示に従ってください。
- ◆ 着陸後は治療を行いますので、近寄らないでください。
- ◆ 皆様に不具合が発生しないよう最大限の注意を払いますが、ドクターヘリによって、一刻も早い治療を必要としている患者さんがおられることをご理解いただければ幸いです。

～ 皆様のご理解とご協力をお願いします ～

運航概要

県内全域を約30分でカバーします。
中国地方5県の連携による出動も予定しています。

ドクターヘリの効果

いち早く治療を開始することで、救命率の向上や後遺症の軽減が図られ、県民の「安心な暮らしづくり」につながります。

山間部、島しょ部など地域の救急医療の充実強化につながります。

【より効果を高めるためには】

より早く治療を開始するには、救急車と合流し患者を引き継ぐ離着陸場所（ランデブーポイント）として、広場、運動場、河川敷などをできるだけ多く確保していく必要があります。

ドクターヘリ Q&A

Q：ドクターヘリは誰でも要請できるのですか？

A：一般の方が要請を行うことはできません。消防機関が、患者さんの容態等を判断して出動要請を行います。

Q：ドクターヘリの運航時間はどうなっていますか？

A：原則、8時30分から17時で土日も含めて毎日運航します。（季節により運航時間は多少変わります。）ただし、悪天候や視界不良の場合には運航を休止します。

Q：ドクターヘリを利用した場合、どこの病院へ搬送されるのですか？

A：高度な救命医療が必要な場合は「広島大学病院」又は「県立広島病院」に搬送します。患者さんの容態や家族の要望等を考慮して、地域の病院へ搬送する場合があります。

Q：ドクターヘリを利用した場合、費用はかかりますか？

A：ドクターヘリによる搬送自体に費用はかかりませんが、救急現場やドクターヘリ内で行われた治療の医療費については、医療保険制度に基づき請求されます。

Q：ドクターヘリはどこに着陸するのですか？

A：あらかじめ設定した離着陸場所（広場、運動場、河川敷など）の中から、消防機関等が適切と判断した場所に着陸します。それ以外の場所でも着陸可能なスペースがあり、安全が確保できる場所であれば、緊急的に着陸する場合があります。

<問合せ先>

- 広島県健康福祉局医療政策課：082-513-3062
- 広島大学病院特命広報・調査担当：082-257-5418